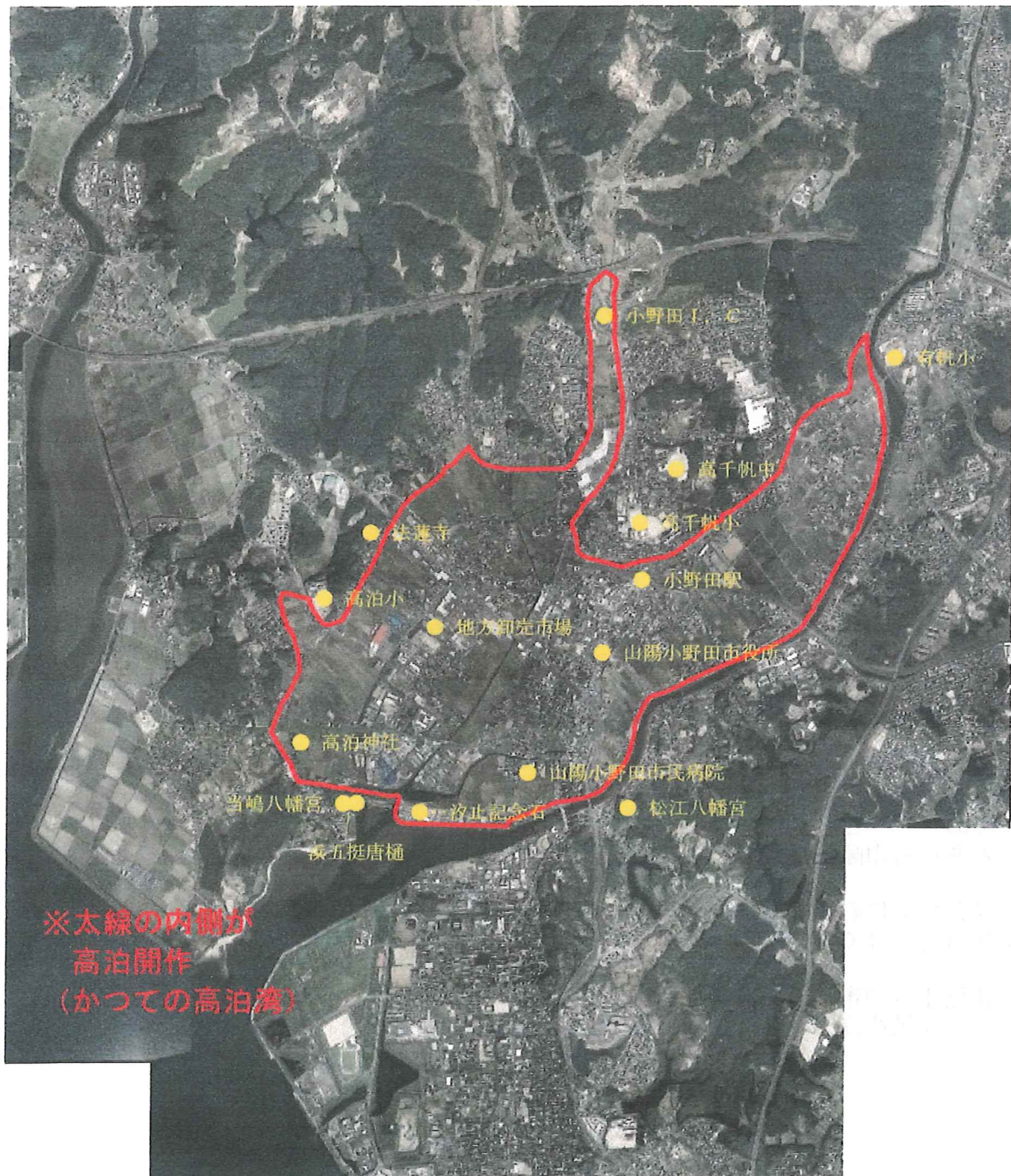


## 第1章 「高泊開作」なければ明治維新なし!?

「開作」という言葉を聞いたことがありますか。  
開作とは、山口県特有の用語で、新たに水田や塩田を開発することを言います。

現在、市役所や市民病院、小野田駅が建っている所は昔、高泊湾という海でした。  
この広大な海を埋め立てて陸となった所が「高泊開作」です。



## 序章 開作と干拓のまち山陽小野田



このページと次のページの地図をご覧ください。  
どちらも山陽小野田市の姿です。あまりの違いに驚くのではないのでしょうか。

私たちの住むまち山陽小野田の平地の多くは、約350年前までは海でした。そこを長い年月をかけて埋め立て、広い市域が造られました。

山陽小野田市には、開作や干拓と呼ばれるところがあります。いつの時代にどこが埋め立てられて、現在の姿となったのでしょうか。